

MICE建設中止を求める

(マイス)

署名推進報告とまちづくり学習会

平成26年

10月3日(金)

市民1人5万円
4人家族で
20万円の負担

場所：熊本市民会館大会議室
時間：午後6:30～
講師：鳥飼香代子先生

熊本大学名誉教授

(専門：住宅計画・まちづくり)

台湾・南榮科大学客員教授



問題山積み400億円の大型ハコモノ 「MICE」建設をやめて、別の道を考える

熊本市の長年の政策は、多人数が日常利用する公共施設を中心地区から周辺部へ移転させる政策だった。

(病院、県庁、女子大・・・もし熊本大学も、大学病院も移転していたら、考えるだけでも恐ろしい)

近年の政策は、中心地区にわざわざ来なくてよくなる政策だ(熊本市の政令指定都市、桜の馬場城彩苑、駐輪場の有料化・・・)

新しい「桜町再開発計画(MICEも含む)」は、400億円もの借金を市民に負担させる、市民を熊本市から転出させる政策だ。

もう、愚策はやめるべきだ！

(お願い)公共交通機関の利用をお願い致します。

大型ハコモノ(MICE)建設中止を求める熊本市民の会

事務局：熊本市中央区大江5丁目15-9

TEL：096-366-4281 FAX：096-372-6456 担当：元島(熊本民商内)

桜町再開発は市民に十分な説明がないまま400億円もの大型ハコモノ建設が計画されています。建設予定の3000人規模の大会議場は開催される頻度が高く僅かです。又、熊本城からの景観を守るための市の条例にも違反しています。このまま税金の無駄づかいをすすめる必要なら市民サービスはますます切り捨てられてしまいます。